



主役は君だ。

2025 **11.23** (SUN)
NEW PIER HALL
OPEN / 17:00 START / 17:30
開場中にオープニングファイトを実施

浜崎朱加 × イ・イエジ / パク・シウ × 彩綺 / 竹林エル × サラ / 月井隼南 × SAAYA / 堀井かりん × 岡美紀 / 大井すず × 小雪
あきび × 谷山心優 / 渡邊花美 × 村松美直 / 横江明日香 × 五十嵐莉子 / せりな × 和智美音 / ちゃんりな × たから

冠協賛:宗明建設株式会社、株式会社DAYS

協賛:株式会社リズム/琥珀堂、株式会社アクロフロンティア、株式会社忍成、テレルーム

株式会社TLS、BAR UNDE、ドリームスタッフ、補助金道場、●後援:VOLINCY ACT、U-NEXT、FIGHTING TVサムライ、SOUL PROTEIN
イルカ整骨院、VENUM、BK-Mind、BKアビリティ、法律事務所steadiness、新宿クリニック予防会

deep2001.com



MAIN EVENT

AYAKA HAMASAKI

VS

YE JI LEE

AYAKA HAMASAKI

浜崎 朱加

YE JI LEE

イ・イエジ

フリー

TEAM aom

DEEP JEWELS

-49kg

5分 3R

DEEP JEWELS 51

出身:山口県 身長・体重:158cm・49kg 主なタイトル:初代DEEP JEWELSストロー級王者
初代/第3代RIZIN女子スーパーアトム級王者 第4代Invicta FC世界アトム級王者

2010年にハム・ソヒを破りJEWELS初代ライト級チャンピオンに輝き、2015年7月にはInvicta FC世界アトム級王座を獲得するなどアジア人として初の世界王者となった。その後もRIZIN女子スーパーアトム級のベルトを巻くなど国内最強女王の地位を確立したが2021年の大晦日に伊澤星花にKO負けに終わった。そして、2022年9月に行われたRIZIN女子スーパーアトム級GP準決勝のパク・シウ戦で腕を骨折してしまいが復帰戦となった昨年11月のRIZIN名古屋大会ではシン・ユリを得意のアームロックで下すなど健在振りをアピールした。しかし、10年振りの参戦となった今年3月のDEEP JEWELS 48では須田萌里にまさかの一本負けを喫してしまい今回のイ・イエジェとの試合が再起戦となるの。

出身:韓国 身長・体重:155cm・49kg

柔道とキックボクシングをベースにMMAを始めた。2015年7月に行われたROAD FC日本大会で高校一年生ながらプロデビューを果たし、女王・しなしさとこ相手に善戦するもKO負けに終わった。しかし、その後下牧瀬菜月、華DATEに連勝すると共にROAD FCのマスコットガールのような存在となるなど人気者となった。そんな中、2017年3月にはしなしさとこのリベンジ戦で勝利を飾り修斗で梅原拓未にKO勝ちを収めた。そして、2023年9月のDEEP JEWELS 42で古瀬美月を破り、昨年9月のDEEP大阪大会で須田萌里に一本負けに終わったが今年5月のDEEP125ではミクロ級2冠王者でRIZIN無敗の大島沙緒里を破る大金星を上げた。この勢いのまま今大会ではレジェンドファイターの浜崎朱加に挑む。

SEMI FINAL

SI WOO PARK

VS

SAKI

SI WOO PARK

パク・シウ

SAKI

彩 綺

HAVAS

和術慧舟會 HEARTS

DEEP JEWELS

-49kg

5分 3R

DEEP JEWELS 51

出身:韓国 身長・体重:158cm・49kg
主なタイトル:第4代DEEP JEWELSストロー級王者

韓国のキックボクシングで王者に輝き、ROAD FCでMMAデビューを果たした。ハム・ソヒの妹分として名を挙げDEEPで富松恵美、青野ひかる、大島沙緒里に勝利し、2021年の大晦日のRIZINでRENAを破った。そして、2022年のRIZINスーパーアトム級GPでは浅倉カナ、浜崎朱加を下すも決勝で伊澤星花にスプリットの判定で敗れた。その後ストロー級に上げ昨年5月のDEEP JEWELS 45では万智との王座決定戦で僅差の判定ながら念願のベルトを腰に巻いたが怪我に見舞われ長期間の離脱となった。しかし、約1年4ヵ月振りの復帰戦となった今年9月のDEEP JEWELS 50では4連勝中の万智との再戦で判定で敗れ王座から滑落し、今大会の彩綺戦から階級を戻して再び頂点を目指す。

出身:静岡県 身長・体重:160cm・49kg

大学卒業後にムエタイを学ぶ為にタイに渡りローカル大会で次々と勝利を重ね、2022年7月にKRUDAM 52kg級のチャンピオンに輝いた。その後ブレイキングダウン6のオーディションで元WBCアジアスーパーフライ級王者の森本圭美を破り、本戦では土木ネキに勝利した。そして、2023年5月のDEEP JEWELS 41でMMAデビューし、9月には竹林エルのアゴを粉碎して病院送りにするなどその破壊力のある打撃は凶器と言えるだろう。続く2024年3月には古瀬美月を36秒でマットに沈め、昨年9月にはHIMEと壮絶な殴り合いを披露し、桐生祐子、SAAYAに勝利した。今大会ではRIZINで実績を残している元DEEP JEWELSストロー級王者のパク・シウと対戦するビックチャンスが舞い込んできた。

8th MATCH

ERU TAKEBAYASHI
Vs
SARAH

竹林 エル Vs サラ

伊澤星花チャレンジ | FIGHT BASE 都立大 HODOPHILAX

DEEP JEWELS -49kg 5分 2R

7th MATCH

JUNNA TSUKII
Vs
SAAYA

月井 隼南 Vs S A A Y A

フリー | フリー

DEEP JEWELS ストローク級 5分 2R

空手をベースに2020年の大晦日に開催したRIZINにJKファイターとして参戦し、2022年9月のDEEP JEWELS 38でケイト・ロータスにスプリットの判定で敗れた竹林エル。2023年9月の彩綺戦でアゴを骨折したが今年9月に行われた伊澤星花チャレンジのオーディションに合格し、今回約2年振りの復帰戦となった。対するサラはドイツと日本のハーフで佐藤将光の元でMMAを習いアマチュアで3連勝を飾った。昨年11月のDEEP JEWELS 47で横瀬美久を破りプロ初勝利を飾り、今年9月のDEEP JEWELS 50ではベテランの桐生祐子に得意の打撃でKO勝ちを収めている。

前大会で反則により試合が続行不可能となり再び組まれたこの一戦。フィリピンで生まれ3歳のときに日本に移住して空手の東南アジア競技大会で金メダルを獲得し、ワールドゲームス2022で優勝するなど世界に輝いた月井隼南。そんな中、総合格闘家に転身して昨年8月のDEEPサマーフェスティバルで坂本瑠華をリアネイキッドチョークで勝利したが11月にケイト・ロータスに敗れた。そして、SAAYAは昨年6月にプロデビューし、11月に堀井かりんに一本勝ちを収めている。その後、海咲イルカ、彩綺にスプリットの判定で敗れたがそのポテンシャルの高さは今後注目である。

6th MATCH

KARIN HORII
Vs
MIKI OKA

堀井 かりん Vs 岡 美紀

クロスポイント・パラエストラ拝島 | 伊澤星花チャレンジ

DEEP JEWELS ストローク級 5分 2R

DEEP JEWELSのアマチュアで吉川桃加、鈴木サラに勝利している3児の母である堀井かりん。昨年11月のDEEP JEWELS 47でプロデビューを果たし、今年9月のDEEP大阪大会では伊澤星花チャレンジ生の成田優良をリアネイキッドチョークで秒殺している。今回対戦する岡美紀は柔道で高校時代にインターハイ3位、無差別5位の戦績を残している。卒業後にフィットネスムエタイに通い始めた事がきっかけで今年9月に行われた伊澤星花チャレンジのオーディションに合格し、僅か2カ月ながら柔道で培った圧倒的フィジカルを武器に今回MMAデビューする事となった。

5th MATCH

SUZU OI
Vs
KOYUKI

大井 すず Vs 小雪

和術慧舟会 HEARTS | 京都宇治ブラジリアン柔術

DEEP JEWELS ミッド級 5分 2R

人気放送作家の大井洋一の娘の大井すずは高校時代にレスリングのインターハイで2連覇を飾っている。プロデビュー戦となった今年9月のDEEP JEWELS 50ではジャカ季美香に完勝すると共にその独特のキャラと可愛い容姿は女子格闘技界のスターになると期待されている。2戦目となった今大会で対戦する小雪はバックボーンなしで32歳から格闘技を始め、アマチュアで3戦経験して2023年2月のDEEP JEWELS 40でプロデビューを果たした。しかし、怪我に泣かされ現在は京都宇治ブラジリアン柔術とボクシングジムで練習を積み重ね今回1年8ヶ月振りの復帰となった。

4th MATCH

AKIPI
Vs
COCORO TANIYAMA

あきび Vs 谷山 心優

アマチュアSルール (バウンドあり) | フリー

DEEP JEWELS ストローク級 3分 2R

RIZINのラウンドガールとして活躍した4児の母のあきびは柔術をベースに昨年11月のDEEP JEWELS 47でアマチュアながらMMAに挑戦し、今年3月にせりなから一本勝ちを収めた。しかし、5月に堀内美沙紀、9月に山吹マリンに連敗を喫するなど目標であるプロデビューに向け今回の谷山心優との試合は負けられない一戦となった。小学3年から習った柔道で埼玉県の大会で入賞するが高校に入学してグレート辞めてしまったがお母さんの谷山瞳の影響で総合格闘技を始めた谷山心優。今年9月のMMAデビュー戦では和智美音相手に壮絶な殴り合いを制している。

3rd MATCH

HANAMI WATANABE
Vs
MINA MURAMATSU

渡邊 花美 Vs 村松 美直

アマチュアSルール (バウンドあり) | ALMA FIGHT GYM PUGNUS

DEEP JEWELS ストローク級 3分 2R

幼少期からホルバット・サトシ・ソウザの指導を受け柔術で数々の大会で優勝している渡邊花美。今年8月に行われたRIZIN甲子園の査定試合で2試合勝利し、10月のDEEP浜松大会では渡辺真央を腕十字で秒殺するなど今後日本の女子格闘技を背負う逸材として注目されている現役高校生である。一方の村松美直は北信越ジュニア柔道体重別選手権で2位の実績を残し、大学2年から始めた柔術ではバックボーンの柔道を活かして常に上位に入賞している。今回が待望のMMAデビュー戦となったが師匠の石渡伸太郎が期待を寄せている選手である。

2nd MATCH

ASUKA YOKOE
Vs
RIKO IGARASHI

横江 明日香 Vs 五十嵐 莉子

アマチュアSルール (バウンドあり) | フリー

DEEP JEWELS -49kg 3分 2R

慶應義塾大学総合政策学部を卒業してTBSテレビに入社し、現在はディレクターを務めている五十嵐莉子。柔道で世界ジュニアの決勝でイ・ヘギョンに有効で敗れたが準優勝に輝き、昨年の全日本実業柔道個人選手権大会で3位となるなど数々の実績を残しており今回MMAデビューを果たす事となった。その初戦の相手となった横江明日香はアマチュアKICKで島村優花、須山はなを破るなどキックベースのファイターである。昨年11月のDEEP JEWELS 47で総合ルールに初挑戦してKO勝ちを収め、今年9月にはせりなに勝利するなどアマチュアMMAで連勝している。

1st MATCH

SERINA
Vs
MION WACHI

せりな Vs 和智 美音

アマチュアSルール (バウンドあり) | リバーサルジム立川 ALPHA

DEEP JEWELS -49kg 3分 2R

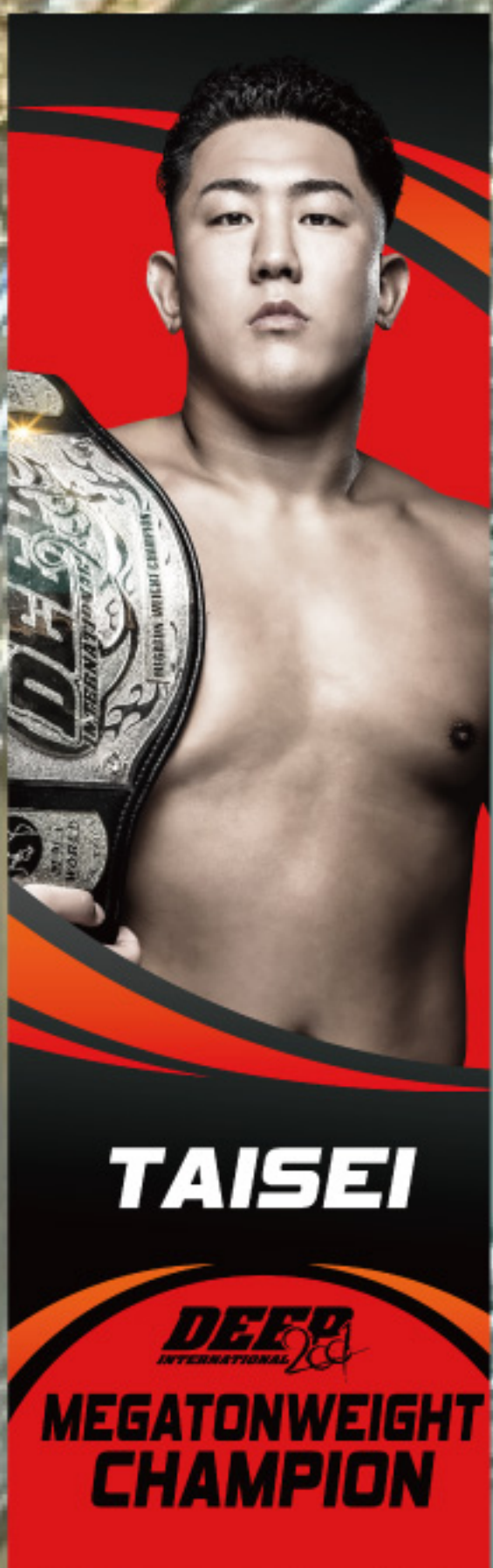
新極真会のKWFヨーロッパ極真空手道選手権大会で二連覇を達成するなどの実績を残しているせりな。プレイキングダム6で空手の世界王者のいわずに勝利し、朝倉未来一年チャレンジ2期生になるなど話題となった。昨年3月のプロキックデビュー戦で勝利を飾るが今年3月のMMA初戦であきびにリアネイキッドチョークで敗れ、9月に横江明日香に判定負けに終った。そして、今回対戦する和智美音は今年5月のDEEP JEWELS 49で山吹マリンに判定負けに終り、9月には谷山心優との壮絶な殴り合いの末にスプリットの判定で敗れている金原正徳の弟子である。



ちゃんりなは16才の時に元修斗世界王者の川名雄生やRIZINに参戦したSAINTを輩出したY&K MMA ACADEMYで格闘技を始め、今年5月のDEEP JEWELS 49のキックルールでエレナと壮絶な殴り合いの末にKO負けを喫した。続く9月にはMMAに初挑戦するも須山ゆなにバウンドで敗れるなど持ち味の打撃を出せなかっただけに今大会の2戦目に期待したい。一方の初参戦のたからは10歳から始めたレスリングで高校時代にインターハイに入賞し、大学で全日本に出場した経歴を持っている。社会人となり一旦格闘技離れたが今回からMMAで復帰する事となった。

空手をバックボーンに高校卒業後に上京して数々のトップファイターを排出しているパラエストラハ王子の門を叩いた上田遥斗。柔術青帯でアマチュアバンクラス東京選手権でも優勝するなど軽量級ならではの動きのあるスタイルと完成度の高い技術を持つ期待の若手である。対する菊間瑛太は小学3年生からムエタイを始め若干16歳で9戦65勝23敗8引き分けの戦績を残している。高校入学と同時にMMAファイターになるために同門の川名雄生やSAINTのサポートを受けY&K MMA ACADEMYの新世代としてDEEPチャンピオンを目指す。

DEEP & DEEP JEWELS CHAMPION



DEEPライト級
暫定王者
大原樹里

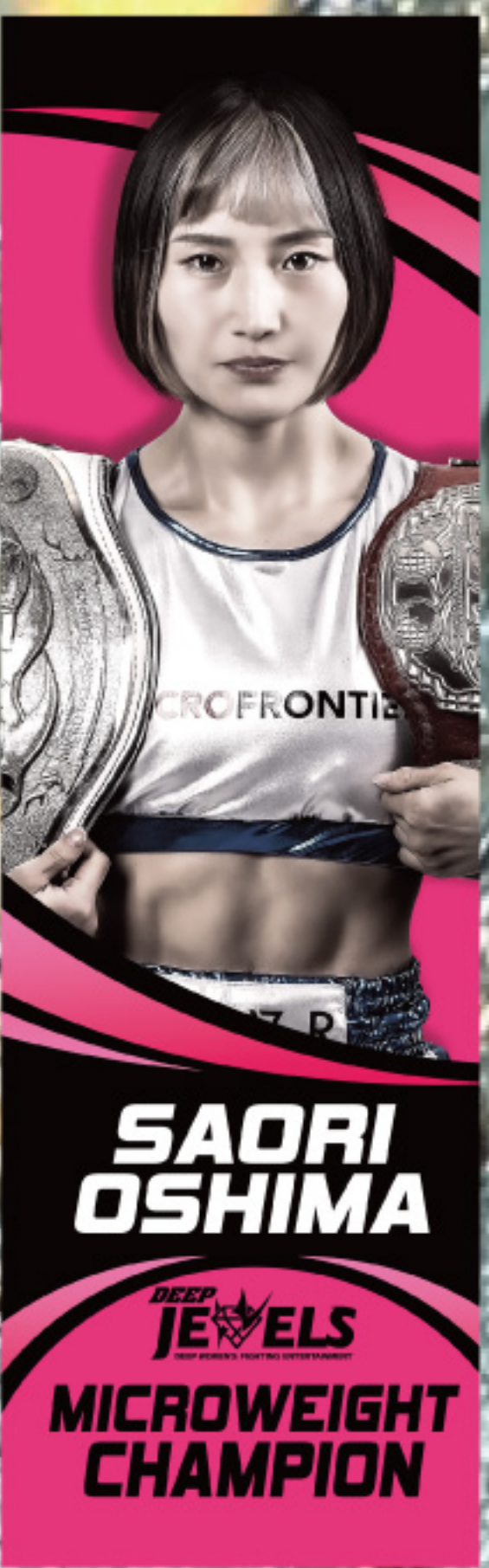
DEEPライトヘビー級
現王者:空位

DEEPミドル級
現王者:空位

DEEP女子アトム級
現王者:空位

DEEP JEWELS
バンタム級王者:空位

※2025年11月23日現在



DEEP/DEEP JEWELSメンバーシップ!!

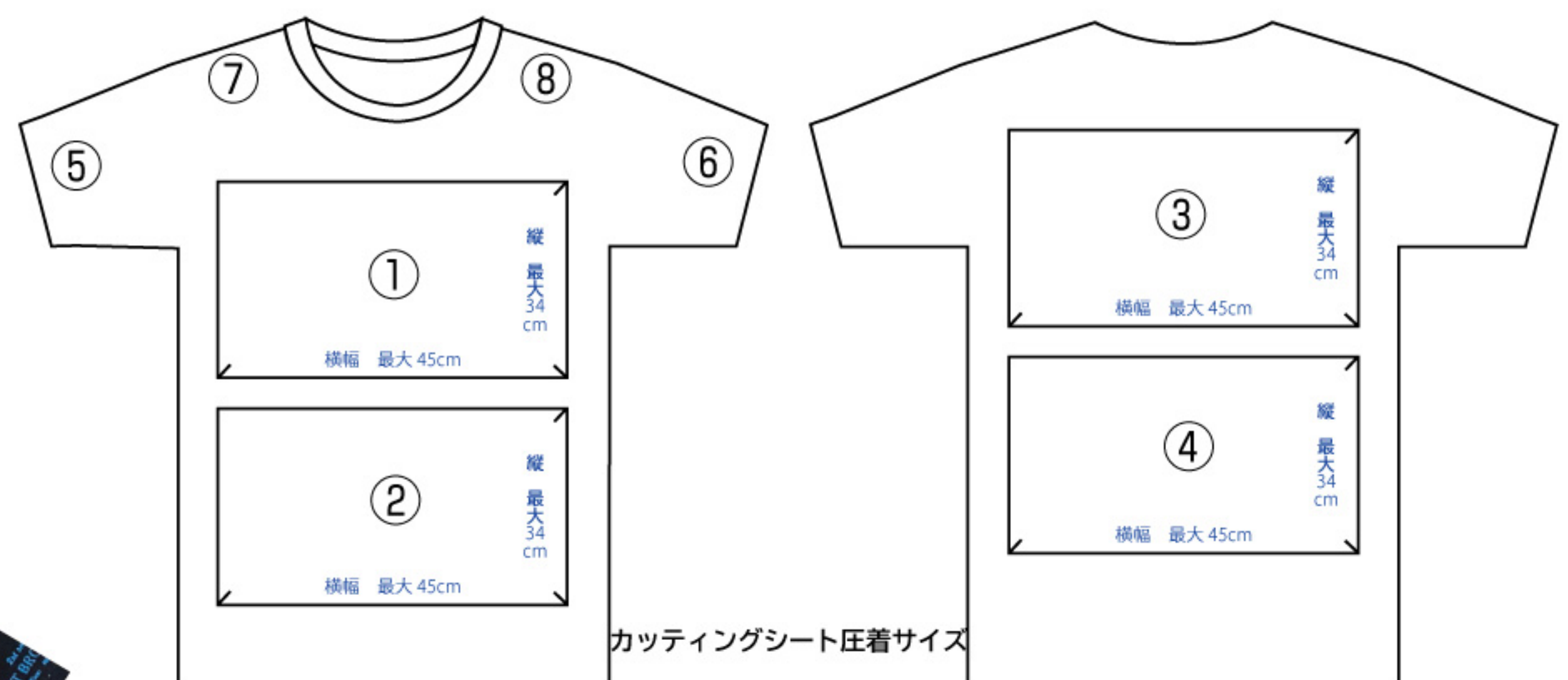
DEEP本戦、DEEP JEWELS、DEEP TOKYO IMPACTの全大会を生配信
料金は¥1,790/月。YouTubeのDEEP チャンネルで有料登録メンバー向けの
サービスとなります。
同チャンネルの「メンバーになる」ボタンをクリックで登録

<https://www.youtube.com/channel/UCrzcqokfdjCm0JiqzYJZxeA/join>

☐ ファイトパンツ ¥45,000	☐ ファイトスパッツ ¥40,000	☐ レディースコスチューム ¥65,000	☐ シート圧着通常Tシャツ ¥1,000	☐ ロゴ転写Tシャツ (カッティングシートの注文は必要ございません) 1~9枚 ¥8,000
☐ ノースリーブガウン ¥80,000 ~	☐ ミドルガウン ¥90,000 ~	☐ ロングガウン ¥110,000 ~	☐ シート圧着ドライTシャツ ¥900	☐ ロゴ転写Tシャツ (カッティングシートの注文は必要ございません) 10枚~ ¥6,000

option

☐ 納品日 30 日以内オーダー ¥10,000	☐ 納品日 15 日以内オーダー ¥20,000	☐ 納品日 7 日以内オーダー ¥30,000	☐ ①カッティングシート ¥1,000	☐ ②カッティングシート ¥1,000	☐ ③カッティングシート ¥1,000	☐ ④カッティングシート ¥1,000
☐ スポンサーロゴ 5 社以上 ¥1,500	☐ ロゴ修正 (Ai・PDF 以外) ¥1,500	☐ サイズサンプル送付 ¥1,500	☐ ⑤カッティングシート ¥500	☐ ⑥カッティングシート ¥500	☐ ⑦カッティングシート ¥500	☐ ⑧カッティングシート ¥500
☐ 特殊カッティング ¥5,000	☐ 特殊生地 ¥3,000	☐ 既存パンツカッティングシート張付け ¥1,500	上記のカッティングシートの金額は一着あたりの金額になっております。			
☐ パンツ柄作成 ¥3,000	☐ バナー作成 ¥15,000 ~	☐ ファイトパンツ 丈・ウエスト修正 ファイトスパッツ 丈修正 ¥2,000				
☐ その他サイズ修正 (ファイトスパッツ ウエスト修正も含む) ¥5,000 ~	☐ 商品出荷 ¥600 ~ (送り先のご住所によって料金変わります)	☐ 商品引き取り ¥0				



☐ ロゴ修正 (Ai・PDF 以外) ¥1,500	☐ 商品出荷 ¥1,500 ~ (Tシャツ枚数・送り先のご住所によって料金変わります)	☐ 商品引き取り ¥0
---	--	---------------------------------------



株式会社 DAYS

本社
〒270-2261
千葉県松戸市常盤平 7-19-32

T 047-389-9033

F 047-389-9034

M volincyact@days-2016.co.jp



RYUICHI MIKI
神酒 龍一
HERMIT CLUB

8th MATCH

RYUICHI MIKI
VS
MASATO NAKAMURA

DEEP
DEEP フライ級
5分 2R
DEEP TOKYO 2025



MASATO NAKAMURA
マサト・ナカムラ
レンジージム

出身:埼玉県 身長・体重:162cm・57kg 生年月日:1983年3月19日
主なタイトル:第4代修斗世界バンタム級王者 第3代フライ級キング・オブ・パンクラシスト

2013年11月に飛猿☆No.02を下し第4代修斗バンタム級王者となったが2015年10月からパンクラスを主戦場に移し、2016年7月に安永有希を破り第3代フライ級キング・オブ・パンクラシストとなるなど修斗とパンクラスで頂点に上り詰めた。そんな中、2019年12月の上田将竜戦を最後に試合から離れる事となったが2023年12月に中国で行われたWLFで電撃参戦した。そして、5年4か月振りの国内復帰戦となった今年4月のDEEP東京大会では斎藤璃貴に判定で敗れ、6月のDEEP大阪大会で濱口奏琉にKO負けを喫するなど2試合連続で若手相手に結果を残せなかっただけに今回のマサト・ナカムラ戦で6年振りの勝利を飾れるのか。

出身:東京都 身長・体重:166cm・57kg
生年月日:1997年3月3日

15歳から地下格闘技に出場し、2019年12月からDEEPを主戦場にサイモン・シェ、多湖力翔、根本元太、木戸脇広樹、キンタ・ジ・エンドを破るなど快進撃が続いたが2022年12月にストロー級王者の越智晴雄に力の差を見せつけかれた。しかし、2023年5月に安永更成に勝利し、9月のDEEP115では亀田一鶴から一本勝ちを収めた。その後カザブスタンのNAIZA FC、インドネシアのBALI MMAに参戦するなど海外で試合経験を積んだが5連敗を喫した。そんな中、今年9月のDEEP東京大会で松丸息吹に一本勝ちを奪ったが金網を掴んだ行為で試合後にノーコンテストに変更となっただけに神酒龍一戦は気持ちを切り替えて勝利を狙う。



YUGA NAKAYA
中谷 優我
BRAVE GYM

7th MATCH

YUGA NAKAYA
VS
AYINTA ALI

DEEP
DEEP ライト級
5分 2R
DEEP TOKYO 2025



AYINTA ALI
アニンタ・アリ
Fired Up Gym

出身:埼玉県 身長・体重:175cm・71kg
生年月日:2003年3月3日

アントニオ猪木さんを幼少期から祖父のように慕うなど親密な関係であり柔道、柔術、レスリングを習った。そして、2022年12月のINOKI BOM-BA-YE×巖流島で奥田啓介に一本勝ちを収めたがMMAデビュー戦となった2023年7月のDEEP VS NARIAGARIで井上竜旗に判定負けに終わった。その後、12月のDEEP117でコマネチゆうたに勝利し、昨年の格闘代理戦争で青木真也のコーチの元で出場するが準決勝で敗れた。しかし、今年5月のRIZIN男祭りのオープニングファイトで朝倉未来のユーチューブメンバーの佐々木大に完勝した。今大会では元Krush王者のアニンタ・アリにMMAの厳しさを見せられるのか。

出身:東京都 身長:185cm・71kg 生年月日:1999年3月29日 DEEP初参戦
主なタイトル:第10代Krushウェルター級王座

ガーナ人の父と日本人の母を持ち、K-1ジム総本部に入門して第25回K-1アマチュアAクラスで優勝した。2019年8月のKrushでプロデビューすると無敗街道を突き進み、2021年3月には初参戦のK-1で海斗からKO勝ちを収めた。そして、2022年2月のKrush後楽園大会で松岡力を下して第10代Krushウェルター級王座に就くと8月には中野滉太をKOして初防衛に成功した。そんな中、2023年7月にジョムトーン・ストライカージムに判定負けを喫したがその後、総合格闘家に転身するためにRIZINで活躍している瀧澤謙太の元でトレーニングを積み、今大会では中谷優我相手にMMAファイターとしてデビューを果たす事となった。



YUKINORI AKAZAWA
赤沢 幸典

フリー

MAIN EVENT

**YUKINORI
AKAZAWA
Vs
GUTS**

DEEP
DEEP メガトン級
5分 3R
DEEP TOKYO 2025



GUTS
Guts

リバーサルジム立川 ALPHA

出身:北海道 身長・体重:183cm・110kg
生年月日:1992 年 1 月 30 日

元 UFC 王者のジョルジュ・サンピエールの所属するカナダのトライスタージムで10 年の修行を終え帰国した。2021年12月の大成戦からDEEP で連勝するも2022年 11 月の酒井リョウとの暫定王者決定戦に2023年2 月の BLACK COMBAT との対抗戦でチェ・ウォンジュンにKO負けを喫した。その後、朝太、ハリー、ベンツ相手に3試合連続でKO勝ちを収めるも格闘技界を揺るがす問題を起こし世間を騒がすと共に表舞台から姿を消した。そんな中、今年7月のブレイキングダウンで出場し、元大関・把瑠都からダウンを奪い完勝した。しかし、MMAに復帰したい思いが強く、今回約1年半振りのDEEPでガッツ相手に再起戦を迎えた。

出身:アメリカ 身長・体重:175cm・100kg
生年月日:1988年12月6日

中学時代にテコンドーを習い高校と大学は陸上とラグビーに打ち込んだ。卒業後は神戸で英語教師となりMMAを始めたがアメリカに戻りムエタイを中心としたトレーニングも開始した。その後、空軍に入隊するもキング・オブ・ザ・ケージ・プロモーションでテレビ初放映の試合でKO勝ちした。そんな中、2021年に東京に移ってリバーサルジム立川ALPHAの所属となり2023年5月のプロデビューからファイティングネックスで2試合、昨年4月のDEEP東京大会で勝利を飾るなど3戦全勝の戦績を残すと共に全試合1分以内のKO勝利を収めている危険なストライカーである。今回、世間を騒がせた赤沢幸典相手だけに大注目の一戦を迎えた。



DAICHI ABE
阿部 大治

TITAN GYM

SEMI FINAL

**DAICHI
ABE
Vs
YUTAKA
KOBAYASHI**

DEEP
DEEP ウェルター級
5分 3R
DEEP TOKYO 2025



YUTAKA KOBAYASHI
小林 ゆたか

夕月堂本舗

身長・体重:180cm・77kg 生年月日:1991年11月27日

主なタイトル:第10代DEEPウェルター級王者 第11代ウェルター級キング・オブ・パンクラシスト

柔道で高校の時にインターハイで優勝し、キックボクサーとなり初代J-NETWORKライトヘビー級王座を獲得後MMAファイターに転向した。2017年7月のパンクラスでデビューから4戦目で王者に輝き、その後UFCに参戦し、2021年2月にDEEPウェルターのベルトを巻いた。そんな中、2022年3月からストラッサー起一、マルコス・ヨシオ・ソウザ、田村ヒビキを破りRIZINで3連勝を飾ったが2023年2月のDEEP112で鈴木慎吾にベルトを奪われた。そして、昨年2月のRIZIN佐賀大会で押忍マン冨太を秒殺で勝利したがその後3連敗を喫するなど厳しい状況が続いているだけに今回の小林ゆたか戦は絶対に負けられない試合となった。

出身:宮城県 身長・体重:177cm・77kg

生年月日:1985年5月1日

パンクラスの絶対王者として一時代を築いたISAOの兄でUWFに憧れ田村潔司の元でMMAを始めた。2016年のパンクラス ネオブラッドトーナメントライト級で優勝すると共にDEEPとパンクラスで試合を重ね現在はプロレスラーとしても活動している。2022年3月から兄弟子の中村大介の夕月堂本舗の所属となり昨年4月のDEEP名古屋大会では岡田充広、今年4月のDEEP浜松大会で篠原アンジェロに勝利した。続く8月にはベトナムで行われたAFCで一本勝ちを収めるなど結果を残している。そんな中、今大会ではウェルター級で国内トップファイターとして君臨してきた阿部大地が相手だけに大きなチャンスと言えるだろう。

5th MATCH

RIKITO TAGO Vs SUKAI CHINA

多湖 力翔 Vs 知名 昂海

RIKITO TAGO DEEP ストロー級 5分 2R NEX SPORTS DEEP TOKYO 2025 フリー SUKAI CHINA

6th MATCH

YUMA KUROOKA Vs TAYLAN YUASA

黒岡 裕真 Vs 湯浅 帝蓮

YUMA KUROOKA DEEP バンタム級 5分 2R 和術慧舟會 HEARTS DEEP TOKYO 2025 FIGHTER'S FLOW TAYLAN YUASA

多湖力翔はDEEPを主戦場に6連勝を飾り、昨年12月のDEEP123では現ストロー級王者の越智晴雄にスプリットの判定まで追い込んだ。しかし、今年4月のDEEP東京大会で新鋭・杉山空にKO負けを喫するなど現在3連敗と苦しい状況に追い込まれている。対するDEEP初参戦の知名昂海は子供の頃からMMAファイターになるために空手、キックボクシング、柔術を習い、2023年4月の修斗沖縄大会でプロデビューして一本勝ちを収めた。その後も連勝を重ねこれまで4戦全勝のストロー級期待の19歳である。

昨年のDEEPフューチャーキングトーナメントで4試合勝ち抜き優勝し、10月のDEEP浜松大会のプロデビュー戦で石坂空志をKOした黒岡裕真。しかし、12月のDEEP大阪大会でMG真介、今年4月のDEEP東京大会で寺崎昇龍に一本負けを喫した。一方の湯浅帝蓮はアメリカ出身で18歳の時に全米柔道選手権を制し、COGA MMAとWFCのMMA王者に輝いている。現在は日本を拠点に昨年9月のDEEP東京大会で岩見凌を腕十字で破るが今年4月に清太郎と壮絶な殴り合いの末にKO負けに終わった。

3rd MATCH

KOTA YAMAGUCHI Vs SENA INOUE

山口 コウタ Vs 井上 セナ

KOTA YAMAGUCHI DEEP バンタム級 5分 2R パラエストラハ王子 DEEP TOKYO 2025 K-Clann SENA INOUE

4th MATCH

KIM MIN SEOK Vs DAIYA

キム・ミンソク Vs ダイヤ

KIM MIN SEOK DEEP フェザー級 5分 2R Cornerman gym DEEP TOKYO 2025 Fired Up Gym DAIYA

海飛、西谷大成、平松翔など強豪相手に経験を積んでいる山口コウタ。昨年9月のDEEP東京大会でフェルナンドにKO勝ちを収めたが11月に山本有人にKO負けを喫し、今年4月には生田大雅にスプリットの判定で敗れた。対戦相手の井上セナは高校まで野球をやっていたが卒業後に上京してK-clannでMMAを始めた。昨年4月のDEEPフューチャーキングトーナメントバンタム級で3位となったが11月のDEEP東京大会で橋本玲音夢、今年3月に小笠原孝成に敗れている。お互い正念場である。

中学までは将来有望なサッカー選手として活躍するもケガでプロへの夢を諦め、テレビでPRIDEを見た日から格闘技へ憧れる。2021年から第6代DEEPバンタム級チャンピオンでUFCにも出場したソン・ジンスのもとでMMAを始め、アマチュア大会で試合経験を積んだ。今大会では大学生ながらアマチュア大会で5連勝を飾り、昨年11月のDEEP東京大会で千をリアネイキッドチョークで秒殺し、今年9月に菅涼星に勝利したダイヤとの対戦を迎えた。お互いプロデビュー戦だけにアグレッシブな試合に期待したい。

1st MATCH

JUKI TSURUOKA Vs GO SUYAMA

崔岡 樹記 Vs 須山 豪

JUKI TSURUOKA DEEP バンタム級 3分 2R マスターブリッジ / INHERIT ONENESS DEEP TOKYO 2025 ROYS GYM GO SUYAMA アマチュアSルール(バウンドあり)

2nd MATCH

JOTA Vs KENJI SASAZAKI

丈太 Vs 笹崎 健司

JOTA DEEP バンタム級 5分 2R KNOCKOUT クロスポイント・パラエストラ吉祥寺 DEEP TOKYO 2025 マッハ道場 KENJI SASAZAKI

中学3年まで柔道を続けるが高校を退学し、暴走族に入り喧嘩に明け暮れ少年院に入った崔岡樹記。その後地下格闘技で13戦12勝1敗の成績を残し、今年5月のDEEP東京大会で丈太に判定負けを喫したが9月に大和田龍斗からKO勝ちを収めるなどそのアグレッシブなファイトスタイルが持ち味である。対戦相手の須山豪は小学2年から始めた厳誠流空手の組手で3年連続優勝している。2年前にCOROと伊澤星花の運営するROYS GYMに入会し高校生1年生ながら今回MMAデビューを果たす。

伝統派空手でインターハイに出場経験があり秋田県警に入るも格闘家を目指し上京した丈太。昨年12月のDEEP東京大会で菊池佳歩をKOし、今年5月に崔岡樹記に勝利したが急遽出場が決まった9月のプロデビュー戦で黒井海成に一本負けを喫した。今大会では桜井マッハ、速人推薦で昨年5月の格闘代理戦争で平本蓮が推薦する向坂準之輔にKO勝ちを収めたDEEP初参戦の笹崎健司との対戦となった。これまでアマチュアで10戦7勝3敗、パンクラスで2勝1敗の戦績を残している。

OPENING 2nd

YOSHIKI IKEMORI Vs DAIKI MATSUMOTO

池森 ヨシキ Vs 松元 大樹

YOSHIKI IKEMORI DEEP フェザー級 3分 2R KATANA GYM DEEP TOKYO 2025 THE BLACKBELT JAPAN DAIKI MATSUMOTO アマチュアSルール(バウンドあり)

OPENING 3rd

YUTO TANAKA Vs LAMBORGHINI

田中 悠翔 Vs ランボルギーニ

YUTO TANAKA DEEP -64kg 3分 2R パラエストラハ王子 DEEP TOKYO 2025 フリー LAMBORGHINI アマチュアSルール(バウンドあり)

義父と弟にプロボクサーを持つが格闘技とは無縁の生活で一切触れてこなかった池森ヨシキ。しかし、2023年12月に知人の試合を観戦し最後まで諦めない姿に感銘を受け挑戦したいと思い27歳ながら格闘技経験無しで元DEEPウェルター級王者の佐藤洋一郎の駒込カタナジムに入門した。そして松元大樹は小学校2年から6年までレスリングをしていたが優勝経験もなく実績は残せなかった。その後、中学と高校で野球をしていたが18歳からTHE BLACK BELT JAPANでMMAを始めプロを目指している。

柔道6年をバックボーンに柔術も紫帯のグラップラーである田中悠斗。アマチュアパンクラスマーシャルワールド杯で準優勝すると共に豪快な投げ技や寝技の極めの強さは師匠である塩田“GoZo”歩が太鼓判を押すだけに勢いのあるファイトに注目したい。一方のランボルギーニは18歳からMMAを始め、色々なジムに行ったり大学のレスリング部にお邪魔させてもらうなど練習の範囲を広げている。格闘技のバックボーンこそないがここ1年でフィジカルを強化して体の強さをひたすら求めてきた結果を今回証明したい所である。



総合人材派遣サービス

ドリームスタッフ

人材派遣・人材紹介



飲食事業



ウォーターサーバー事業



ジアメリット事業



私たちは人材サービスを基盤としながらも、生活を支える多角的な事業を展開しています。静岡市の屋根付きドッグカフェの経営、DEEP 大会会場などでの飲食販売（おにぎり等）を通じて、現場の「食」を支えるほか、ウォーターサーバー事業では安全で美味しい水を家庭やオフィスにお届け。さらに、次亜塩素酸水を用いた除菌・消臭サービスでは、衛生管理や感染対策に貢献しています。

「人と現場を支えること」をコンセプトに、地域と社会に役立つ存在であり続けます。



オフィシャルサイト

未来を作る、 地元を支える。

— 総合格闘技 DEEP を応援しています —



土木工事一式

安全第一で高品質な施工

地域のインフラ整備を支える工事の プロフェッショナルとして茨城県つくば市を拠点に関東全域で舗装、上下水道、造成、河川、外構などの土木工事を手がけています。確かな技術と信頼を積み重ね、地域社会に貢献し続けています。

〒300-3257 茨城県つくば市篠崎 867-1

<http://www.jinsei.co.jp>

SOU MEI
Presents CONSTRUCTION

DEEP TOKYO IMPACT 2025 5th ROUND



2025 **11.23** SUN.
NEW PIER HALL
OPEN 12:00 / START 12:30 開場中にオープニングファイトを実施

阿部大治×小林ゆたか / 赤沢幸典×Guts / 神酒龍一×マサト・ナカムラ / 黒岡裕真×湯浅帝蓮 / 多湖力翔×知名昂海 / 中谷優我×アニンタ・アリ
山口コウタ×井上セナ / 丈太×笹崎健司 / キム・ミンソク×ダイヤ / 池森ヨシキ×松元大樹 / 上田遥斗×菊間瑛太 / 笹岡樹記×須山豪 / 田中悠翔×ランボルギーニ

冠協賛: 宗明建設株式会社、株式会社DAYS

協賛: 株式会社リズム/琥珀堂、株式会社アクロフロンティア、株式会社忍成、テレルーム、株式会社TLS、BAR UNDE、ドリームスタッフ、補助金道場

後援: VOLINCY ACT、U-NEXT、SOUL PROTEIN、イルカ整骨院、VENUM、

BK-Mind、BKアビリティ、法律事務所steadiness、新宿クリニック予防会

deep2001.com

